



お知らせ

2022年4月26日
井関農機株式会社

㈱日本政策投資銀行の「DBJ 環境格付」を取得しました —16回連続で最高ランクの格付を取得—

井関農機(株)は、株式会社日本政策投資銀行(以下、DBJ)の「DBJ 環境格付」において、16回連続で最高ランクの格付「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」と評価され、「DBJ 環境格付」に基づく融資を受けましたので、お知らせいたします。

今回の格付では、以下の点が高く評価されました。

- (1) SDGs 勉強会を通じて自社事業と SDGs の繋がりを考える機会を提供するほか、MFCA 活動を通じて生産工程で発生したコスト・削減効果の見える化を図り製造拠点の環境負荷低減を促すなど、従業員に対して意識啓発を行いながら全社一体的な環境マネジメントを確立している
- (2) 中長期的な数値目標を設定した上で「エコ商品」の比率拡大に取り組んでいることに加え、ICT 技術を活用し環境効率の最適化を実現するスマート農機の提供やグリーンイノベーション推進室を中心とした電動化製品の開発・投入など、自社ソリューションを通じた環境貢献を実践している
- (3) 2021 年度より長期ビジョン「『食と農と大地』のソリューションカンパニー」を制定し、新たに改組したサステナビリティ委員会にて長期視点で社内外の環境変化を捉えながら、スマート農業の普及・拡大を通じた農業生産性向上への貢献やデータを活用した営農支援など、持続可能な農業の実現に向けた取り組みを推進している

※MFCA(Material Flow Cost Accounting)とは、原材料や資材のロスを物量とコストで見える化する環境管理会計手法。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム(格付システム)により、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定する世界で初めての融資メニューです。

〔本件に関するお問合せ〕 IR・広報室 03-5604-7709

以上